

まごころ

真心

真心の墨蹟は、故録田景州 瑞鳳寺前住職によります。

年末の雪にリセットされたかのように、まっさらな新しい年がはじまりました。新年恒例のどんと祭「はだか祭り」では、地域のみなさまの一年の無病息災を祈願して参りたいと存じます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

新たな年に想いを込めて
新年のごあいさつに代えて
明けましておめでとうございませう。
昨年師走の衆議院選挙は、与野の圧勝に終わりました。民主主義国家での選挙の結果は選挙民の政治レベル反映の結果とされています。選挙民は、経済や暮らしを支え、牽引する。創意・工夫を凝らし、技術を磨き、雇用の大部分を支え、暮らしに潤いを与える。と願っております。本年はその責任にあられる会社づくりを通して、地域の皆さまに信頼され、必要とされる会社を目指し、社員一同邁進してまいります。本年も叱咤激励の程、よろしくお願い申し上げます。

第10回 体を温める
体温の低い方が増えているようです。健康な人の体温は36.5度～37.1度。体温が1度下がると免疫力は3割、基礎代謝は1割、体内酵素の働きは5割下がると言われています。また、細胞が活性化化する体温は35度とか、まさに「冷えは万病の元」ですね。身体を温める生活を心がけて、体温をアップ！風邪をひきにくい、太りにくい、ストレスに強い、若い体を目指しましょう！

佐元トピックス 佐元トピックス 佐元トピックス
佐元工務店も出展いたします
宮城・仙台復興住宅リフォームフェア2015
1月17日(土)・18日(日) 夢メッセみやぎ 入場無料
ヒーローショーやワークショップ、住宅に関するセミナーなどご家族でイベントを楽しみながら、リフォームはもろもろ住まい全般の相談ができる内容となっております。私たち佐元工務店も参加いたします。お問い合わせの上ぜひご来場ください。
http://www.the-reform.co.jp/sendai/

素敵な場所・お店を紹介し
みんなと
みいつけた！
ポーセラーツ教室
アトリエ タンタンドル
若林区荒井町/頭45-1
http://www.school.groc.jp/tempstendire/
TEL:022-765-3815
開講時間 月～金
10:00～12:00 ※予約制

やさしい時間が流れる
ポーセラーツ教室
ポーセラーツをご存知ですか。白い磁器に特殊なペンや転写紙を使ってデザインを焼き付け、オリジナルの磁器をつくる技術です。インストラクターの佐藤先生自身、ポーセラーツと出会い、とても充実した時間を過ごされています。自分の時間を持てた経験から、「こんな時間を多くの人に持ってもらいたい」と、インストラクターの資格を取り、教室を開講するに至りました。やさしい時間という意味のアトリエの名前、タンタンドルもそんな想いが込められています。レッスンは2時間。道具類は教室のものを借りてすぐ始められます。絵心のあがる方ももちろん、描くことが苦手な方も転写紙を使って美しい作品が出来上がります。初回は体験レッスンもありますので気軽に参加できるところも嬉しいですね。ぜひ素敵な時間を見つけてください。

レッスンコース
体験レッスン(初回限り)
受講・焼成代500円+材料費(実費)
フリーコース(1回2時間)
受講・焼成代2,000円+材料費(実費)

車上ねらい連続発生！
南小泉、大和町で車の中の財布から現金やバッグが盗まれる事件が連続発生しています。車から降りる際には錠錠と貴重品の置き忘れにお気をつけ下さい！
無施設の車 夕方から朝方にかけての暗い時間 外から中の様子がよく見える車
1月10日は110番の日
110番は県民のみなさんが事件や事故の被害にあたり、目撃した時に、直ちに警察官を急行させるための緊急時の電話です。緊急を要する110番通報が繋がります。110番通報の適正利用をお願いします
緊急でほしい要望や相談は下記までお願いします
○警察相談専用電話 022-266-9110
#9110(プッシュホン)

編集後記
あけましておめでとうございます。さて冬号となります。今回は、体温を上げて健康になるというテーマで色々調べてみました。自分の生活を戒めなければと思われられる内容ばかりで反省し、ポカポカの身体づくりを心がけて、まだまだ続く寒さを乗り切りたいと思います。本年も「真心」は地域のみなさまに楽しい情報をお届けできようと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

無添加住宅2015カレンダー
読者プレゼント
無添加住宅モデルハウス
〒981-0112
宮城県利府町利府字八幡崎前45
利府ハウジングギャラリー内
TEL:022-355-2151
FAX:022-355-2152

これから暮らしを考えたのリフォーム
美しく、そして何より住まいやすく
要望や不満を聞き取り
快適な暮らしを提案
今回取材させていただいた
S様邸。老後の二人暮らしを見据えてマンション住まいも考えておられたS様ですが、ずっと一戸建てで暮らされてきたお二人には窮屈さを感じさせてしまっただろうと、既存のお住まいのしつかりとした構造体は活かし、間取りおよび内装をリフォームすることになりました。
色々とお話を伺っているうちに膝が痛く階段がつかないことなどを聞き、以前買家としていた別棟を利用して寝室を1階にするなど、生活空間を1階に集約するご提案をいたしました。2階は子供世帯や孫が遊びに来てもゲストルームとして利用できます。
リフォームは、家族の想い出が詰まった家を活かしながらも、暮らしを考えたのリフォーム。美しく、そして何より住まいやすく。
S様ご夫婦のセンスの良さも光りました。選ばれた色味はどれもシックな色味で統一感があり家具との調和もぴったり。こうして使いやすく美しい、落ち着いた空間が生まれました。
既存のものを活かしていくリフォームは、コスト面でも環境への負荷を軽減する意味でも、ぜひ検討したい選択です。弊社では今後お客様にとつての最善をご提案していきたいと存じます。